

大学院修士課程 美術教育

平成25年度 筆答試験

[英語]

次の英文を日本語に訳しなさい。(辞書使用可。ただし電子辞書は不可。)

1. 著作権の関係により、本文は掲載できません。

(*The Journal of Aesthetics and Art Criticism*, vol. 58, No.3, 2000, p.246, ll. 43-48.)

2. 著作権の関係により、本文は掲載できません。

(Salim Kemal & Ivan Gaskell eds., *Landscape, Natural Beauty and the Arts*, Cambridge U. P., 1993, p.162, ll. 30-36.)

3. 著作権の関係により、本文は掲載できません。

(Nelson Goodman, *Of Mind and Other Matters*, Harvard U. P., 1984, p.179, ll. 11-17.)

大学院修士課程 美術教育

平成 25 年度 筆答試験

〔実技に関する小論文〕

作品をつくるなかで修得した技法やデッサン力といったものが、「美術教育」においてどのように有効か否かを論ぜよ。

(指定 400 字詰原稿用紙 4 枚以内)

大学院修士課程 美術教育

平成 25 年度 筆答試験

〔理論に関する小論文〕

自らの美術観を形成する上で参考になった文献を挙げ、その概要を示した上で、どのような点において参考になったかを論じなさい。

(指定 400 字詰原稿用紙 4 枚以内)